

北御牧中学校から入賞者2人 全国中学生人権作文コンテスト 長野大会にて



郷だより 御牧の

MIMAKI NO SATO DAYORI

No. 37

法務省では、次代を担う中学生の皆さんに日常の家庭生活や学校生活の中で得た経験に基づく作文を書いてもらい、人権尊重の大切さや人権に対する理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けてもらうため「全国中学生人権作文コンテスト」を行っています。

第41回を迎えた令和4年度では、県内の172の学

校から16,125編の作品が寄せられ、長野県人権フェスティバル2022において表彰されました。

この長野県大会では、最優秀賞や優秀賞、特別賞、奨励賞などで31人が入賞されましたが、何と北御牧中学校から2人の生徒さんの作品が見事選出されたものです。

入賞者 北御牧中学校3年 堀 琴葉さん

私は普段、人権に関して、お礼を言うことや周りを見て行動することを心がけていますが、行動に移せないことも多くあります。

今回受賞したことで、人権に対する興味が深まったので、色々な意見に触れながら、自分にできることを考え、人権感覚を磨いていきたいです。

入賞者 北御牧中学校3年 武井 楽斗さん

自分の経験から、今の自分が思っていること、伝えたいことをそのまま作文に書きました。

僕は、中学校生活でとても良い経験をさせてもらいました。悩んだ時や上手くいかない時、周りには必ず自分のことを認めてくれる人がいるということ、僕の作文を読んでくれた人に伝えたいです。

市民交流サロンギャラリー



◎北御牧中学校モザイクアート作品「LINK」
(12月9日～1月27日)



◎リエちゃんとしくんコラボ展「軽井沢彫とフラワーアレンジ」
(2月1日～3月10日)

田中製材工業 木の体験複合施設 ミマキウッドラボが オープン



久保通り望月街道バイパス沿いに出来た田中製材工業のミマキウッドラボ。3月25日のオープンに伴い、施設マネージャーの柳沢千暁さんにお話しをうかがいました。

田中製材は1948年の創業で、三代にわたる製材の企業として北御牧の地に根付いています。このたび、「木育」をテーマに、より地域に密着し開かれた木の体験複合施設として「ミマキウッドラボ」をオープンします。

地域の皆さんに気軽に足を運んでもらえるよう、一階には開放的な吹き抜けのラウンジがあり、カフェスペースも開設されるそうです。奥のスペースには子供さんの「木のあそび場」があり、壁には御牧原から眺めた浅間連峰の山並みが様々な樹種のパネルになって迎えてくれます。

長野県産の木材の良さを手で感じてもらい気軽に木工が楽しめる「ものづくり工房」には、県産木材や木工作家の作品などが並び、展示即売も行われます。白樺のこぶから彫りだすクササを参考にした手彫りのカップも並

べられていて、自分でも彫ってみたい気分させられます。ここでは木工機械や電動工具なども指導をもとに使うことができる楽しい工房です。二階は、コワーキングスペースと48畳のイベントスペースが設けられています。コロナのため在宅勤務のスタイルが定着したこともあり、テレワークで活用できるようになっています。イベントスペースを基盤に多くのイベントを展開してゆきたいとのことでした。バルコニー越しに見る八反田地区の家並みの向こうに蓼科山や八ヶ岳を望む景勝が楽しめます。

県産木材にこだわったものづくりを楽しめる施設としては県内唯一であり、これからは週末マルシェなどイベントも開いて多くの皆さんにお越しいただきたいと柳沢さんは話していました。

地元の方を対象とした内覧会が3月19日10時から15時に開催されますのでお立ち寄り下さい。



北御牧庁舎での お仕事拝見

旧北御牧村役場は、合併後に行政機能が順次縮小され、現在では公民館と郷づくり協議会などの事務局になっています。北御牧庁舎には「戸籍」「住民票」「印鑑証明」の交付を希望する方がいまだに来庁されますが、平成30年以降、取り扱いはしていません。ご用の方は市役所市民課にてお願いいたします。なお、マイナンバーカードをお持ちの方は、コンビニでの取得ができますのでご利用ください。

庁舎での住民票などの取得はできませんが、住民への利便の一環として、市役所への事務取り継ぎのほか、庁舎地下にて道路に開いた穴の補修用アスファルト合材や土嚢、凍結防止融雪剤の支給、天ぷら油などの家庭で出る廃油引き取りやエコキャップの回収を行なっています。特にエコキャップは800個集めると子供一人の生命を救う助けにつながりますので、ぜひご協力ください。

公民館や郷づくり協議会、市民交流サロン運営委員会事務局には、行政経験豊かな職員が勤務していますので、相談事がありましたら、気軽にお声がけください。

また公民館の電話番号は**0268-67-1010**です。旧北御牧村役場の電話番号は文書館につながってまいりますので、お間違えのないようお願いいたします。



学校応援団募集!

皆様からの愛と技能を子どもたちへ、
子どもたちからは元気と笑顔を皆様へ
前号に続いての募集です。皆様のご協力をお待ちしております。

日頃より北御牧小学校の諸活動にご支援・ご協力いただき、ありがとうございます。

今年度も学校応援団の皆様を支えられ、子どもたち一人ひとりが、学習がわかった・できた喜びを感じたり、様々な活動で達成感を得たりしてきました。皆様が、よさを見つけてすぐ声をかけたり、さりげなく後押しして下さったりしたことで、子どもたちが自信をもって物事に取り組めるようになってきたと感じます。



学習支援



学習支援



栽培活動(稲刈り)

放課後学習

毎週水曜日の放課後、2～4年生の希望者を対象に支援しています。児童は主に宿題に取り組んでおり、わからない問題にヒントを与えたり答え合わせをしたりすることが主な支援です。児童数は15人～17人で、原則2人体制で入り、現在6人が従事しています。

生活全般・登下校の見守り

清掃・給食準備・ねっこの時間(帯で行う学習)の支援
登下校の見守りは、「農作業や散歩等のついで」に行っていたいただければ幸いです。

1年生の生活支援(新しい募集です)

給食の準備(4月10日ころ～)、一緒にお掃除(5月ころ～ ほうきの使い方やぞうきんの絞り方など)

学習支援

1～6年生の教室に入り、理解に時間がかかったり集中が続かなかったりする児童を見守るサポート。教科学習中心ですが、清掃など生活面の支援をすることもあります。平日の1時間目から6時間目の間で都合のつく時間や曜日に支援しています。

みまき学講師・栽培活動支援

内容別にそれぞれの学習支援の講師役です。現在12人が従事しています。コロナの関係で休止していることもあります。主な内容は、オオルリシジミ 野菜づくり(さつまいも・大豆・米など) 地層・アケボノゾウ 福祉体験 対話型鑑賞 豆腐・味噌づくり 食育学習 運動などです。

クラブ活動講師

今年度はコロナ禍でも可能な8クラブ(百人一首・短歌 手芸 将棋 工作 パソコン ドッジボール・スポーツ遊び バドミントン 卓球)が行われました。「こういう指導ができる」「これを子どもたちと一緒にやってみてみたい」等の新しい分野も大歓迎です。

八重原用水ガイド

ガイド役として現地に赴き、児童に解説をしています。今年度は10人がガイドにあたりました。

6年生の農家お手伝い体験受け入れ農家 (規模の大小問わず)

7月の土曜参観日に体験を実施予定です。35名が1人ずつそれぞれの農家で体験できるのが理想です。できるだけ多くの方にご協力いただけるとありがたいです。

応募・質問等の連絡先：北御牧小学校 教頭

TEL 67-2029 FAX 67-2049



10月の講座（Café みまき苑）



認知症と地域づくりを考える講座で安心の北御牧に！



身近な人や自分自身が認知症になっても、決してマイナスに考えず、誰もがいきいきと安心して暮らせる北御牧でありたい…そう願って今年度2回、上田市豊殿で20年以上地域づくり活動を進めてこられた春原治子さんと櫻井記子さんを講師にお迎えした講座を開催しました。

春原さんは、国が任命する「認知症本人大使（希望大使）」でいらっしゃる、一足先に認知症になった立場から、本人や家族の相談に乗ったり、地域づくりに積極的に関わっていらっしゃいます（QRコードで国が作った春原さんの紹介動画が視聴可能）。櫻井さんは、介護施設の教育顧問として春原さんに寄り添い、認知症から学ぶことで「支える側から我事へ」「認知症の人と共に」の大切さを啓発されています。



8月の講座（北御牧公民館）

次回は3月6日（月）午前、北御牧地区の民生児童委員さんを中心に講座を開催します。一緒に学びたい、という方や、日々の困り事、相談事がありましたら、Café みまき苑（電話：67-2988、担当：高橋）までお気軽にご連絡ください。



編集後記

早いもので、新年迎えて気がつけばもう3月になってしまいました。

まだ寒い日もありますが時おり暖かい日もあり何となく春の兆しが近く感じるこの頃です。さて、今回の「御牧の郷だより（37号）」は如何だったでしょうか？

北御牧庁舎の記事については、北御牧庁舎（現北御牧公民館）にてこんなこともしています、という事で記事にしてみました。

北御牧の人の動き

総人口	4,552人（-4人）	転入11人	出生1人
男	2,242人（-3人）	転出8人	死亡11人
女	2,310人（-1人）		

（）内は、12月末との対比（令和5年1月末現在）